

皆様、いかがお過ごしですか？ 安倍氏国葬や旧統一教会の問題がメディア等で大きく取り上げられています。ひとり一人が声を挙げることが大事だと改めて強く思います。

さて、皆様にお願いしました「憲法改悪を許さない全国署名」は8月末現在、三井住友海上 9 条の会として 96 筆、損保 9 条の会全体では約 1,500 筆に及んでいます。九条の会を通じて請願先に提出済みです。ご協力ありがとうございました。



★★10月22日（土）損保9条の会第19回講演会について★★

講師：孫崎 享氏 場所：北とぴあ 15 階 ペガサスホール 14:00（詳細はチラシ参照）

会場は 160 名収容です。今のところ、会場参加希望者は全員参加できる予定ですが、感染状況によっては、会場入場者数を制限させていただく場合があります。

今回も会場参加と YouTube 視聴によるオンライン参加の併用方式です。

講演会終了後は日本興亜 9 条の会と合同で懇親会（会費 3,300 円程度）を行う予定です。

* 当日会場参加希望の方のみ人数把握のため、懇親会の出欠を含め

10/16までに下記↓福田までご連絡ください。

携帯電話 090-8003-6931

～ 2022 年秋に思う ～

2 月 24 日のロシアのウクライナ侵攻から半年以上が過ぎた。83 年前の 1939 年 9 月 1 日ナチスドイツはポーランドに侵攻。英仏両国が宣戦布告して第二次世界大戦が勃発した。ナチスドイツはすでに 1938 年オーストリア併合、1939 年チェコを解体に追い込んでいた。英仏が参戦したのは英國がポーランドと相互援助条約を、仏国がポーランドと新軍事条約を結んでいたからだ。

ウクライナはNATOに未加入、軍事条約がないので、「武器援助」という形でNATO諸国は軍事介入している。今のところかろうじて第三次世界大戦は免れているが。ロシアのウクライナ侵攻を受けて、日本ではにわかに防衛費 GDP の 2%（5兆円→10兆円）、敵基地攻撃能力保持、核兵器共有論が浮上し、世論も「軍備増強」には賛成の意見が多い。9 条を読めば、戦力は保持できない。自衛隊は違憲だ。しかし護憲派からも「武器を取って国を守るのは当然だ」という声が出てきたり、現実をみろ、自衛隊を認める、自衛隊は「専守防衛に徹すべきだ」という主張もある。しかし「専守防衛」は歴代内閣が自衛隊の合憲性を主張するための「言い訳」にすぎない。安保法制が成立した今「専守防衛」は意味をなさない、護憲派は今や百家争鳴、個々人が自分の立ち位置を決めなければならない時か。（岡本）



今回より世話人会に参加することになりました。

よろしくお願ひいたします。福田

三井住友海上 9 条の会・事務局

世話人/呼びかけ人 岩越・一色・大石・岡本・折笠・川上・土田・谷・中澤・蓮沼・伴・翠川・山本・福田